



# 地震防災フォーラム

## 強震観測の現状と緊急地震速報の可能性

# 2018

2018年5月29日（火）

13:40 - 16:40（受付13:00 - ）

### 京都府民交流プラザ 「京都テルサ」

東館2階 第2,3セミナー室  
（京都市南区東九条下殿田町70番地）

- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫南へすぐ

#### 《プログラム》

- 13:40～13:50 開会挨拶  
京都大学大学院 教授 林 康裕
- 13:50～14:10 関西地震観測研究協議会2017年活動報告  
事務局 赤澤 隆士
- 14:10～15:10 「ここまで進んだ緊急地震速報」  
京都大学防災研究所 助教 山田 真澄
- 15:10～15:30 休憩
- 15:30～16:00 「防災科学技術研究所の強震観測」  
国立研究開発法人防災科学技術研究所 強震観測管理室長 切刀 卓
- 16:00～16:30 「電力中央研究所の強震観測：露頭岩盤上強震観測網RK-net」  
一般財団法人電力中央研究所 上席研究員 芝 良昭
- 16:30～16:40 閉会挨拶  
神戸大学大学院 准教授 向井 洋一



**山田 真澄 京都大学防災研究所 助教** 緊急地震速報のアルゴリズム開発や地震波形を利用した地すべり速報システムの開発を行っている。開発した緊急地震速報の手法（IPF法）は、東北地方太平洋沖地震後に問題となった誤報を大きく改善し、2016年12月より気象庁の緊急地震速報へ導入されている。また、緊急地震速報システムのアジアやラテンアメリカの地震国への導入にも取り組んでいる。Ph.D. (カリフォルニア工科大学)



**切刀 卓 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 地震津波火山ネットワークセンター 強震観測管理室長** 「地震・津波予測技術の戦略的高度化研究プロジェクト」のサブテーマ1「即時地震動予測技術及び地震被害推定技術の開発」責任者。強震観測装置の開発、地震動即時予測手法の開発等に従事。博士（理学）



**芝 良昭 一般財団法人 電力中央研究所 地球工学研究所 上席研究員** 強震動地震学、震源過程、原子力施設をはじめとする各種電力インフラの設計用地震動に関する研究に取り組む。電力中央研究所の強震観測網については、2000年代頃から運用の主担当となり、観測システムの更新や強震記録データベースの構築、観測点の維持管理や新規地点の調査などに携わっている。博士（理学）

主催：関西地震観測研究協議会（関震協、CEORKA）  
賛：（公社）土木学会関西支部/（公社）日本地震学会/（公社）地盤工学  
会関西支部/（一社）日本建築学会近畿支部/（公社）日本地震工学  
会/（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部、関西ライフライン研究会/特  
定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会  
後援：（一社）日本建築構造技術者協会関西支部

■参加費：会員は無料 一般2,000円（資料付） 学生は無料（資料希望の方は別途1,000円）  
■お申込み・お問合せ先：【定員100名】関西地震観測研究協議会事務局 担当：高田（E-Mail：  
takada@geor.or.jp FAX：06-6941-8882）（氏名/所属/電話番号/FAX番号/E-Mailアドレス）  
をご記入の上、E-MailもしくはFAXにてお申込み・お問合せ下さい。※当日申込みも承ります。  
■参加費のお支払い方法 ①振込：三井住友銀行 立売堀（いたちほり）支店 普通0398512  
口座名義 関西地震観測研究協議会 会計担当 岩崎好規（いわさきよしのり）※恐れ入ります  
が振込手数料は各自で負担願います。 ②当日現金払い  
～諸事情により内容が変更される場合もあります。ご容赦ください～